

ほろ



ふるさとの恵みたっぷりの給食で元気もりもり

町立学校では4月19日(水)、食育の日に合わせて地元の食材をたっぷりと使用した給食が提供されました。岸本小学校の1年生たちは、友だちと「おいしいね」と目配せをしながらふるさとの野菜や果物を味わいました。

主な内容

特集

学校給食と食育 …②

まちのわだい

「大山 春の一齐清掃」

「二部小学校 創立150周年記念事業」ほか……④

おしらせ

「上水道料金を減免します」

「マイナンバーカード申請サポートなど実施中」ほか ……⑥



学校給食と食育

～6月は食育月間です～

食育とは

みなさんは「食育」という言葉をご存知ですか？

食育とは、よい「食」生活を自分で一生実践していける力を「育」てることをいいます。

国が策定した食育基本法では、生きる上での基本であり、**知育、徳育、体育の基礎となる**ものと位置付けられ、生涯にわたって健康な暮らしを送るために大切で、かつ私たちの生活に最も身近な教育のひとつです。

ごはんやパン、味噌汁、サラダ、魚や肉など、家庭や学校、職場で何気なく食べる料理や食事時間のひとつひとつに、身体や心が育つエッセンスが含まれています。

普段の生活から食育の知識や実践力を身に付けられるよう、伯耆町では、学校での子どもたちへの食育活動に取り組んでいます。

学校給食と食育

伯耆町の学校給食では、伯耆町の生産者約40名の方に協力していただきながら毎日旬の野菜を使った給食を作っています。

毎月19日は食育の日と定められており、今年度初めての食育の日（4月19日）には、伯耆町吉長で育てられたいちごを使ったいちご入りフルーツ合わせや、伯耆町産の菜花や白ねぎがたっぷり入った春野菜のコンソメ煮などの献立でした。これらの給食は、ふるさとの恵みを味わう中でふるさと伯耆町を大好きになってくれることを願って作られています。



学校で学ぶ食育



学校では、給食時間をはじめ、家庭科や保健体育など、様々な学習をとおして食育を行っています。

食事と安全・衛生

- ◎安全で衛生的な食事の準備や片付けをする
- ◎自分の健康を守るための方法を知る

勤労と感謝

- ◎みんなで協力して準備をする
- ◎生産者や調理者への感謝の気持ちを育てる



健康によい食事の取り方

- ◎栄養バランスのよい食事を知る
- ◎日常の食事の大切さを学ぶ



食事と文化

- ◎郷土食や行事食を知り、大切にすることを育む
- ◎地元の食材をつかった給食を食べ、ふるさとを愛する気持ちを育てる

家族と一緒に！

家庭だからこそできる食育

朝食を食べる習慣をつけましょう！

「朝は忙しくて朝食を食べない…」 「朝はパンだけ…」 という方おられませんか？

朝食は一日の元気を作る最も大切な食事です。

主食・主菜・副菜をそろえることを意識して、バランスの良い食事を心がけましょう。

例えばこんな組み合わせ！

主食	主菜(おかず)	副菜
ごはん パン	目玉焼き・ハム 納豆	味噌汁 サラダ
果物や牛乳・乳製品をプラスするのもおすすめです		

家族と一緒に買い物をしましょう！

実は食料品店も食育の場。お店には季節の野菜や地元の食材がたくさん並んでいますね。

親子で食材を選んだり匂を感じたりしながら買い物をするのは、日常生活の中でできる食育活動のひとつです。

家庭での食育活動のはじめの一歩として、家族と一緒に買い物をしてみましょう。



問い合わせ先 ▶ 教育委員会事務局 総務学事室 ☎ 0859-62-0927

まちのわだい

美しい大山を守るために

～大山 春の一斉清掃～

行楽シーズンを前に観光客を気持ちよく迎えるため、4月16日（日）、大山周辺の市町村で一斉清掃を行いました。

伯耆町では、地元自治会や企業ボランティアなど約100名が参加し、榎水高原や榎水周辺の観光道路などを清掃しました。当日は、肌寒い天候の中、参加者が山中に捨てられた空き缶やマスクなどのごみを1時間程度かけて拾いしました。収集されたごみは、前回と比較してごみの量が減少しているとのこと。これから行楽シーズンとなります。自分で出たごみは必ず持ち帰り、美しい大山を守りましょう。



道路沿いのごみを拾いました

プール修繕への助成が決定

～B&G海洋センタープールを修繕～

4月24日（月）、全国でスポーツ施設を整備する公益財団法人B&G財団から、伯耆町岸本B&G海洋センターの修繕にかかる修繕助成決定書を授与いただきました。

この修繕助成は、B&G財団が全国の施設の中で優良な施設運営を行った施設に対して助成を行うもので、本町は12年連続「特A」という優良な施設運営を行っていたことにより今回の助成が決定しました。

本町では今年度海洋センターのプール修繕を予定しており、修繕費用の7割にあたる2210万円を助成いただくこととなりました。B&G財団常務理事古山透さんは「岸本町時代からこの施設を使っていたいただいています。修繕を行うことで、これからも、子どもたちから高齢者の方まで、幅広く町民皆さんの健康維持・増進に活用いただきたい」と述べました。



助成決定書をいただきました

伯耆町定例表彰式

伯耆町定例表彰式が4月26日（水）、農村環境改善センターで行われ、2名の功労者が表彰されました。

この表彰は、公共の利益や福祉の増進に貢献した人、自治会・地域活動の推進に貢献した人などを表彰するものです。

今年度は、教育委員として10年以上本町の教育の充実発展に貢献した大木寿之さんと、学校薬剤師として子どもたちの安全な学校環境衛生の維持管理などに貢献した遠藤千恵子さんが表彰されました。

伯耆町表彰条例表彰者

※順不同 敬称略、（）内は表彰された功績

功労表彰

- ・大木 寿之（教育委員会委員）
- ・遠藤千恵子（学校薬剤師）



式に参列した表彰者の大木 寿之さん

地域とともに150年

～二部小学校 創立150周年記念事業～

一部小学校で5月4日（木）、一部小学校の創立150周年を祝う式典が開かれました。

この式典は、一部小学校が1873年（明治6年）に開校、今年4月に開校150年を迎えたことを記念して開催され、一部小学校在校生や周辺地区の住民およそ100名が集まりました。

式典では、町長の祝辞、実行委員長のあいさつのほか、実行委員会が作成した一部小学校の変遷をまとめた映像上映や一部小学校在校生による歌の発表が行われ、一部小学校の歴史を感じられる式典となりました。



式典の様子



「世界じゅうのこどもたちが」を歌いました



大にぎわいのNIBU FES

翌日5月5日（金）には記念イベント「NIBU FES（一部フェス）」が行われ、屋台出店やステージイベントでにぎわいました。小学校グラウンド

は屋台広場となり、なんば商店のかも鍋やつくしの会のおこななど10店を超える屋台が並びました。

イベントに参加した一部小学校卒業生は「10年以上前に卒業した一部小学校。このイベントのおかげで、またみんなが集まることができました。思い出がよみがえってきて懐かしくうれしい気持ちです」と笑顔で話しました。

交通事故ゼロを目指して

～春の交通安全運動啓発活動～

春の全国交通安全運動期間中（5月11日～20日）の5月12日（金）、江府町と合同の街頭啓発活動がフレスポ伯耆で行われました。

啓発には、伯耆町、江府町の交通安全指導員や保育所・小学校の交通安全保護者の会、鳥取県交通安全協会日野川地区協会の会員のほか、こしき保育所の園児など約50人が参加し、フレスポ伯耆内店舗の買い物客に対し、安全たすきやティッシュを手渡しながら交通安全を呼びかけました。運動期間以外でも安全運転を心がけ、交通事故ゼロを目指しましょう。



「交通安全お願いします!」と呼びかけ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けるみなさんへの経済支援として

上水道料金を減免します

新型コロナウイルス感染症による物価高騰などの影響を受けている家計を支援するため、左のとおり経済支援を行います。



◆町の上水道を使用している世帯への支援 申込不要

- ・上水道使用料を減免します

対象者	町の上水道を使用している世帯
支援内容	上水道使用料の基本料金を免除(超過料金のみ請求します)
期間	令和5年5月請求分 ～令和6年3月請求分(1年間)

◆町の上水道を使用していない世帯 要申込

- ・ガソリン等購入助成券を配布します

対象者	町の上水道を使用していない世帯 ※ただし、丸山地区リゾート区域を除く
支援内容	ガソリン等購入助成券を配布
助成券の支給額	1世帯あたり1万円(千円券×10枚)
申込期間	令和5年6月5日(月)～9月29日(金)
利用期限	助成券を支給した日から令和5年11月30日まで
利用可能店	町内の協賛店
申込手続場所	地域整備課上下水道室または分庁総合窓口課の窓口

問い合わせ先 地域整備課 上下水道室 ☎ 0859-68-5540

特設窓口

とき：平日の 9:00～正午
13:00～16:30

ところ：本庁舎1階ロビー

窓口でできる手続：
・マイナンバーカードの申請
・マイナポイントの申込み支援

休日・時間外申請(交付)窓口

とき：6月11日(日) 9:00～12:00
6月21日(水) 17:20～19:30

ところ：住民課窓口

窓口でできる手続：
・マイナンバーカードの申請
・マイナンバーカードの受取り

その他

分庁総合窓口課でもマイナンバーカードの申請およびマイナポイントの申込み支援を行っています。

ご注意ください！

マイナポイントの申込み期限が令和5年9月末まで延長されましたが、9月末より前に、マイナポイントの申込みを終了する決済サービスがあります。マイナポイントの申込みや、ポイント付与の対象となる決済・チャージをまだ行っていない人は、各決済サービスの申込み期限にご確認ください。詳しくは、国のマイナポイント事業サイトをご確認ください。

予約方法

利用日の3日前までにお申込みください。

- ・電話予約：0859-68-3115
- ・インターネット



町ホームページから
申込み

マイナンバーカード
申請サポートなど実施中

マイナンバーカードの申請受け付けや、マイナポイントの申込み支援などを行っています。



問い合わせ先 住民課 ☎ 0859-68-3115

人工透析通院時・出産時の

病院交通費を助成します

伯耆町に住所を有する人を対象に、左のとおり病院までの交通費を助成します。

	人工透析患者への通院費助成	出産時通院費助成
対象者	以下のすべてを満たす人 ・町内に住所を有する人 ・人工透析療法を受けるために医療機関に通院する際に、自家用車または公共交通機関を利用している人	以下のすべてを満たす人 ・町内に住所を有する人 ・出産のために医療機関に行く際に、やむを得ずタクシーを利用した人
対象でない人	他の制度で交通費助成を受けている人 (例)・病院での交通費助成を受けている人 ・伯耆町で行っている外出支援サービスの利用者	
助成額	交通費の実費 ※上限 月額3,000円	交通費の実費 ※上限10,000円 ※1子につき1回限り
申請に必要なもの	・申請書 ・通院に要した費用の領収書 ・人工透析療法通院証明書 ・振込先口座がわかるもの(通帳等)	・申請書 ・通院に要したタクシー費用の領収書 ・母子健康手帳 ・振込先口座がわかるもの(通帳等)



詳しくはこちら
(公式ホームページ)

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

相談医による

「もの忘れ相談会」

の開催

もの忘れが気になる人を対象に、相談医による個別相談会を行います。

「最近もの忘れが増えて困っている」「もの忘れの相談をしたい」「専門医療機関には行きづらい」などとお悩みの人は、ぜひこの機会にご相談ください。

とき	ところ	費用
6月8日(木) 受付 13:00~	岸本公民館	無料
対象者	定員	
もの忘れが心配で個別相談を希望する本人やその家族 ※家族だけでの相談も可能です。	3名程度 (先着順)	
持ち物	申込締切	
お薬手帳など、現在飲んでいいる薬がわかるもの	6月5日(月)	

申込み・問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 (伯耆地域包括支援センター)
☎ 0859-68-5535

心の健康相談

独りで悩んでいませんか？
精神科医師・臨床心理士による個別の心の健康相談をしています。

こんな時はありませんか？ご相談ください	ところ
<ul style="list-style-type: none"> よく眠れない イライラする 家に引きこもっている お酒をやめたいのにやめられない 何もする気がしない 検査では異常がないのに体調が悪い など 	伯耆町農村環境改善センター その他 ・予約制(前々日までに予約が必要です) ・相談無料 ・秘密厳守
とき	
精神科医師への相談	
〔7月18日(火)、9月22日(金)、11月21日(火)、1月16日(火)、3月19日(火)〕 相談時間 ①13:30~14:00 ②14:15~14:45	
臨床心理士への相談	
〔6月22日(木)、8月30日(水)、10月25日(水)、12月14日(木)、2月28日(水)〕 相談時間 ①13:30~14:30 ②15:00~16:00	

予約・問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

統計調査員の募集

統計調査員は、国や県が実施する様々な統計調査において、調査対象となる事業所や世帯を訪問して、調査の説明や調査書類の配布、回収、点検などを行います。

伯耆町では、統計調査に理解をもって、積極的に活動に取り組んでいただける人を募集しています。

主な業務

- ①調査員説明会へ出席
- ②調査準備(調査区域や調査対象の確認)
- ③調査書類の配布(記入依頼)と回収
- ④回収した調査書類の点検・整理
- ⑤調査書類の提出

登録調査員の身分

調査期間中は、鳥取県知事から任命される非常勤の公務員となります。

任命期間・報酬

調査ごとに調査期間、報酬が異なります。

調査員の要件

- ・町内にお住まいの20歳以上の人
- ・責任を持って調査事務を遂行できる人
- ・調査で知り得た情報の秘密を守れる人
- ・税務、警察、選挙に直接関係のない人
- ・暴力団員でない人、及び密接な関係を持たない人

問い合わせ先

企画課 町づくり推進室
☎ 0859-68-3113

おしらせ

伯耆町有線テレビジョン放送番組モニター募集

伯耆町有線テレビジョン放送は、町民の皆様により身近で役立つ番組作りのため、番組へのご意見・ご感想をお寄せいただく番組モニターを募集します。

対象

18歳以上の町内在住者で、伯耆町有線テレビジョン放送を視聴できる人

内容

指定する番組の感想、伯耆町有線テレビに関するアンケートを提出(任期中に2回)

募集人数

5人

委任期間

令和6年3月31日まで

申込期限

6月20日(火)まで

謝礼

1回あたり2,000円分のクオカード

申込方法

詳しくは町ホームページをご覧ください



◀詳しくはこちら(町ホームページ)

申請・問い合わせ先 企画課 町づくり推進室 ☎ 0859-68-3113

令和5年度 税務職員募集

国税庁では、税務職員を募集しています。

◆1次試験日程・試験場所

- ・試験日 9月3日(日)
- ・試験地 鳥取市・松江市・岡山市・広島市・山口市

◆受験資格/以下のいずれかに該当する人

- ①令和5年4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人
- ②令和5年4月1日において、令和6年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの人
- ③人事院が①②に掲げる人に準ずると認める人

◆受験申込方法/インターネットによる申込み

◆受験申込期間/ 6月19日(月) 9:00~
6月28日(水)



◀申込専用ページ



◀詳しくはこちら(国税庁ホームページ)

問い合わせ先

広島国税局 総務部 人事第二課 試験研修係
☎ 082-221-9211

令和5年度 自衛官採用試験

◆募集種目および1次試験日

- ・一般曹候補生：9月15日(金)~24日(日)のうち指定する1日
- ・航空学生：9月18日(月・祝)
- ・自衛官候補生(任期制自衛官)：随時

◆受験資格/18歳以上33歳未満の人

- ※航空自衛隊学生は高卒(見込含む)~21歳未満の人
- ※海上自衛隊学生は高卒(見込含む)~23歳未満の人

◆受付期間

- ・一般曹候補生：7月1日(土)~9月5日(火)
- ・航空学生：7月1日(土)~9月7日(木)
- ・自衛官候補生(任期制自衛官)：随時

その他、看護学生・防衛医科大学学生・防衛大学校生も募集しています。待遇など詳しくは、自衛隊米子地域事務所までお問い合わせください。



▲詳しくはこちら(自衛官募集ページ)

問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所
☎ 0859-33-2440

依存症 家族教室・専門相談の開催

依存症に関する正しい知識を得て、本人やその家族がゆとりをもって自分らしく暮らしていくことを目指して、家族教室・専門相談を行っています。

家族のお酒の飲み方やギャンブルの仕方が気になる・困っているなど、悩んでいたら、ひとりで悩まず、医師や精神保健福祉士と一緒に考えていきましょう。

◆家族教室

- ・対象者：本人の飲酒、ギャンブル、薬物、ネットなどに悩む家族
- ・と き：**6月2日(金)、8月4日(金)、10月6日(金)、12月1日(金)、2月2日(金)**
13:30～15:00
- ・ところ：米子保健所 別館1階中会議室
- ・申 込：事前申込不要

◆専門相談

- ・対象者：飲酒、ギャンブル、薬物、ネットなどに悩む本人、家族、支援者など
- ・と き：**6月2日(金)、8月4日(金)、10月6日(金)、12月1日(金)、2月2日(金)**
15:00～16:00(1人30分)
- ・ところ：米子保健所 別館1階小会議室
- ・申 込：2日前までにお申込みください

担当医師や教室の講義内容など詳しくは、町ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら
(町ホームページ)

申込み・問い合わせ先

西部総合事務所米子保健所 健康支援総務課

☎ 0859-31-9310

事業主のみなさんへ 労働保険の年度更新手続きのお願い

令和5年度の労働保険の年度更新手続きの時期になりました。事業主のみなさんは、申告・納付の手続きをお願いします。

◆**手続き期間：6月1日(木)～7月10日(月)**

◆申告書の受付場所

- ・米子コンベンションセンター
- ・日野町山村開発センター
- ・鳥取労働局
- ・労働基準監督署
- ・金融機関、郵便局 など

【注意】

令和4年度の雇用保険料率が年度中途に変更になったことに伴い、申告書の様式や計算方法が例年と異なります。詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください。



厚生労働省ホームページ▲

年度更新集合受付も行なっています。日時など詳しくは鳥取労働局ホームページをご確認ください。



鳥取労働局ホームページ▲

問い合わせ先

鳥取労働局労働保険徴収室 ☎ 0857-29-1702

行政書士無料相談

行政書士が、無料で相談に応じます。相談には事前の予約が必要です。

◆相談内容

- ・相続、遺言
- ・成年後見
- ・会社設立
- ・土地利用、農地転用
- ・契約書などの作成 など



◆と き／6月27日(火) 10:00～12:00

◆ところ／岸本公民館

◆相談員／行政書士

◆予約締切／6月26日(月) 正午

※電話でお申込みください

予約・問い合わせ先

鳥取県行政書士会事務局 ☎ 0857-24-2744

日曜労働相談会

弁護士、社労士などが、労働問題全般に関する相談に応じます。

相談には事前の予約が必要です。

◆相談内容

- ・解雇、雇止め
- ・賃金未払い
- ・労働時間
- ・有給休暇
- ・パワーハラスメント など



◆と き／6月25日(日) 10:00～15:00

◆ところ／国際ファミリープラザ

◆相談員／弁護士、社労士など

◆予約締切／6月21日(水) 17:15まで

※電話でお申込みください

予約・問い合わせ先

労使ネットとっとり(県労働委員会)

☎ 0120-77-6010

有毒植物にご注意を

山菜採りなどで誤って有毒な野草を採り、食べたことによる食中毒が発生しています。有毒植物を食べたことで起こった食中毒により、死者も発生しています。

食中毒を起こさないために、以下のことに注意しましょう。



——食用であると判断できない植物は——
絶対に ・採らない！ ・食べない！
・売らない！ ・人にあげない！

野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を受けましょう。

また、見分けに迷ったら、食べないでください。

問い合わせ先

鳥取県 生活環境部 暮らしの安心局

☎ 0857-26-7211



伯耆町立
図書館

令和4年度の図書館・図書室の利用状況

溝口・岸本図書館、二部・日光公民館図書室の令和4年度利用状況をご紹介します。

貸出冊数 **100,855冊**
 (うち児童書貸出冊数 52,417冊)
 (うち団体貸出冊数 18,613冊)
 (うち視聴覚貸出数 1,444枚)

利用者数 **19,840人**
 (うち幼児・児童数 4,761人)

相互貸借冊数 2,144冊 (うち県立図書館 1,317冊)
 (うちその他の図書館 827冊)

予約(窓口)件数 5,531件
予約(ネット)件数 3,591件
リクエスト件数 280件 (溝口:61件 岸本:219件)
新規購入図書冊数 5,061冊
受入新聞数 8紙
受入雑誌数 65誌 (溝口:37誌 岸本:28誌)

資料区分別蔵書冊数

令和5年3月31日現在/単位:冊

	一般	児童	郷土	雑誌	視聴覚資料	合計
全館合計	61,977	39,582	5,520	1,975	668	109,722
溝口図書館	33,830	21,322	3,317	1,101	309	59,879
岸本図書館	25,970	17,470	1,875	776	359	46,450
二部公民館図書室	1,383	532	255	89	0	2,259
日光公民館図書室	794	258	73	9	0	1,134



図書館の主な活動 CHECK!

読書活動支援

- こどもの読書週間
- 秋の全国読書週間
- 出前図書館
- あたまイキイキ音読教室



読書推進

- 団体貸出
- 図書館施設見学
- 学習活動支援

研修

- 町教育振興会
- 図書館教育部会
- 図書館職員研修会

子育て支援

- ブックスタート
- ブックセカンド
- ブックサード
- 団体貸出

その他

- 開館周年記念事業
おやこふれあいコンサート
夜の図書館
- 館内展示(随時)
- 土曜事業
- 図書定例会(月1回)
- リサイクル市
- 布絵本ちくちく教室(溝口公民館共催)



令和4年度貸出ランキング

一般書

- 1位 マスカレード・ゲーム
東野 圭吾
- 2位 無明
今野 敏
- 2位 宙ごはん
町田 そのこ
- 4位 #真相をお話します
結城 真一郎
- 5位 ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人
東野 圭吾

児童書

- 1位 しずくちゃん
ぎぼりつこ
- 2位 絶滅動物最強王図鑑
實吉 達郎
- 3位 きかんしゃトーマス走れ!世界のなかまたち
小学館
- 3位 ポケットモンスター ガラル図鑑
小学館
- 3位 映画すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ
小宮山 みのり

図書カレンダー6月

溝口・岸本図書館						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

二部・日光公民館						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

どちらの図書館・公民館でも、
図書の予約と返却ができます。

休館日

連載

SERIALIZATION

日光集落支援員活動レポート

4月の活動をレポートします。日光では、ソメイヨシノ桜、山桜、こぶしなどが咲き誇る中、馬鈴薯の植え付けや水稻育苗が始まりました。水路掃除も各地で行われ実りの秋へ向けた作業が始まりました。

日光公民館では八重桜が桜花の最後を飾るように咲き誇っています。「山隠れの里」も集落などから依頼された弁当作りに励んでいます。喜んでいただけるよう頑張りますので、今年度もよろしくお願ひします。

遠藤 俊寛



水稻の種まきの様子



◀町ホームページで
毎月25日ごろ集落支援員活動レポート発信中!

問い合わせ先 ▶ 日光公民館 ☎0859-63-0306

やさしい
人権啓発講座

ひまわり
セミナー

6月は、人権問題と法整備について考えます!

と き: 6月21日(水) 15:30 ~ 16:30

と ころ: 溝口公民館

内 容: 講演「インターネット上の権利侵害の特殊さとその救済」

講 師: 龍谷大学 金 尚均 教授

— プロフィール —

金 尚均 (キム サンギョン)

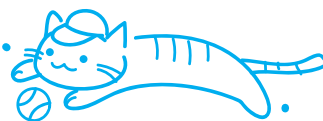
龍谷大学法学部教授

1967年大阪生まれ。専門は刑法。大学の教員として多忙な中、鳥取県をこよなく愛し、『ヘイト・スピーチとしてのインターネット上の部落差別』(南部町2019年)などの講演会を行っている。

問い合わせ先 ▶ 教育委員会事務局 人権政策室 ☎0859-62-0713



スポーツひろば



総合スポーツ公園ちびっこ広場に クライミング遊具完成

オリンピック正式種目となるなど、いま注目のスポーツ「ボルダリング」を体験できる遊具が完成し、利用できるようになりました。

場所はスポーツ公園のロング滑り台などがある「ちびっこ広場」付近です。小学生から大人まで楽しめます。ぜひ挑戦してみてください。



問い合わせ先 ▶ 総合スポーツ公園 ☎0859-68-3775

子育て支援センター 6月の行事

今月の健康ポイント対象日

1日、8日、14日、15日、19日、20日、28日

とき	行事	ところ	時間
8日 困	マタニティー&ベビーひろば *赤ちゃんのためのおもちゃ作りをしたり、妊婦さんとお母さんと、一緒に情報交換をしたりして過ごしましょう。これからパパ、ママになる方も大歓迎です。 【対象】妊婦さん、または生後4~5か月位までの赤ちゃんと保護者	子育て支援センター	10:00~11:30
10日 土	にこにこ土曜日	子育て支援センター	9:00~11:30
14日 困	栄養士相談の日 *伯耆町管理栄養士が離乳食の相談に応じます。離乳食の進め方など、心配なことを気軽にご相談ください。	子育て支援センター	10:00~11:30
15日 困	出前親子絵本タイム *町内図書館職員が絵本の読み聞かせを行います。ぜひご参加ください。	子育て支援センター	10:30~11:30
19日 月 20日 火	わくわくひろば 0才 わくわくひろば 1才~	子育て支援センター	10:00~10:30 身体測定 10:30~11:00 年齢に合わせた遊び 11:00~11:30 情報交換など
24日 土	にこにこ土曜日	子育て支援センター	9:00~11:30

- 「すくすくだより」は各保育所、各図書館、健康増進室に置いてありますのでご利用ください。また、町のホームページでもご覧いただけます。
- 子育て支援センターは、パルプラスオン(岸本保健福祉センター)内にあります。
- 上記行事以外はにこにこデーとして平日毎日、どなたでもご利用できます。
開設時間内(9:00~11:30 13:30~16:00)でしたら、いつ来ていただいても結構です。

※上記行事の時間以外は「ニコニコデー」として、毎日どなたでもご利用できます。(平日のみ)
※最新情報は、子育て支援センターHPでご確認ください。

「伯耆町子育て支援センターHP」<https://www.houki-town.jp/new1/18/k02/>



問い合わせ先

子育て支援センター
(パルプラスオン内)

☎ 0859-39-8011

第10回 家庭の日
標語 語作入賞

※学年表記は令和4年度のもの
毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
家族団らんや家族そろっての行事などを
通して、子どもたちを心豊かに育てましょう。

かぞくはね
はなれていても
心はいっしょ
たからもの

ありがとう
おいしいごはんは
かぞくのきずな

忘れてない?
感謝の気持ち
伝えるの

溝口小学校1年 田邊 希来
溝口小学校1年 砂口 壮佑
岸本小学校2年 八木 大河

人権啓発標語

※学年表記は令和4年度のもの

- ・くらべない 一人一人の 自分らしさ
 - ・温かい 心がいっぱい うれしいな
 - ・どうしたの? 何かをかえる その勇氣
- 八郷小4年 笹間 紫里
二部小4年 山根 一花
岸本小5年 植田 琉希

「お家おたすけ」屋さん
TASUKU
解体
SKILL LABO 維新工業
ISHIN INDUSTRY
〒689-4122鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-1
TEL 0859-57-7177
携帯 090-7972-0426
<http://www.tasuku-houki.com/>

解体

住宅倉庫 空き家 小さな箇所も 解体します!

解体施工技士が施工、管理するので安心!

一級空家管理士

住宅内外装工事 樹木伐採工事
ブロック工事 不用品の回収
フェンス工事 壁の塗り替え、張り替え

大変なことになると

連載

SERIALIZATION



WBC優勝の熱気が長く続いたこの春でしたが、徐々に夏近しの風情になってきました。役場では新年度早々に国の経済対策の対応が必要となり、補正予算を編成して議会審議をお願いするなど慌ただしく業務をしています。水道基本料金の減免などこれまで実施してきた事業の継続が主ですが、物価高が続く中で、少しでも生活支援につながることを期待しているところです。

この春、私が注目したのは日銀総裁の交代による金融情勢、特に金利がどうなるかです。金融緩和を強力に推進した前総裁のもとで歴史的な低金利、部分的にはマイナス金利ともなりました。それでもデフレからの脱却がなかなか果たせなかったのですが、最近はエネルギー、食糧など価格上昇が続いています。そのような変化の中での総裁交代ですから、本来の物価の番人としての日銀の役割がどうなっていくのか、対応次第では金利がどの程度の水準になるのかが注目点でした。

このコラムを書いている時点では極端な動きとはなっていませんが、やがて市場で評価される適正金利に落ち着かせるのだらうとみています。役場でも借入金や基金運用などで気を使いますし、加えて我が国の個人の金融資産が2000兆円ともされるなかで、金利上昇による利息が消費などにプラスの効果を生み出さないか期待もしているところです。

遠藤 操 (90歳・富江〔富江〕)

下村 俊成 (86歳・溝口〔溝口四〕)

田中 登喜子 (95歳・三部〔三部二区6〕)

加藤 正直 (80歳・大殿〔殿河内〕)

伊澤 久美子 (84歳・押口〔押口〕)

おくやみ



赤ちゃん誕生

山本 笑来 (女)
保護者／頼・柚月 住所／岸本(伯耆ニュータウン)

岩本 月椿 (女)
保護者／聡・美香 住所／岸本(伯耆ニュータウン)

西賀 柚季 (男)
保護者／秀行・美緒 住所／吉長

神庭 光之介 (男)
保護者／信吾・美輝 住所／大殿(大寺)

長瀬 仁希 (男)
保護者／康雅・慧美 住所／大殿(スカイタウン大殿)

影山 陽飛 (男)
保護者／翔晃・明日香 住所／金屋谷(金屋谷)

廣本 絆逢 (女)
保護者／行博・絵梨香 住所／富江(富江)



人口のうごき



※住民基本台帳に基づく人口(令和5年5月1日現在)



町ホームページ
2023年広報ほうき

パソコンやスマートフォンで 広報ほうきを読んでもみませんか？

広報ほうきは、伯耆町ホームページにも掲載しています。いつでも、どこでも、パソコンやスマートフォンから広報ほうきを読むことができます。



広報ほろきは令和5年5月号から穴あけを廃止しています。
広報紙をつくる際には、「●」マーク、「▼」マークを目印に
パンチなどで穴を開けていただきますようお願いいたします。

2・3階展示



植田正治のアプローチ 〈人物〉

2023年6月17日(土) - 9月10日(日)

今回の企画は、写真家が被写体にどのように向かい合い、どのように撮影したのか、いわば「対象へのアプローチ」をキーワードに、植田正治の人物写真に着目します。

〈綴方・私の家族〉として発表された弓ヶ浜での家族写真や砂丘での演出写真など、もっとも植田らしいイメージの数々は、植田が地元、境港で写真館でのスタジオ撮影の延長線上にあるように思えてなりません。広々とした砂浜や砂丘は植田にとっては、天然のスタジオであり、写真表現の実験の場でした。「演出」と呼ばれる写真家の意図による人物の配置やポーズづけも、写真館での植田の経験がベースになっているように感じられます。

そんな植田も、1950年代はじめリアリズム運動の中で、人物が撮れないと語っていたことがあります。植田にとって写真とは何かを自問しながら、その後「自分の写真」を模索していったのでしょう。1950年代末、植田は周囲に、「自分の今後進むべき道を再認識した」と語っています。その後のシリーズ〈童暦〉、〈小さい伝記〉をみると、多くの人物写真であふれています。植田は試行錯誤のなかで、自身の写真の原点に立ち返り、「撮ること」、そして「撮られること」とは何か、さらに、カメラを意識させ正面から撮るという方法論が、植田にとっての明確な人物へのアプローチとなっていく。カメラを意識させずに人々の自然な姿を撮ることもひとつの方法ではありますが、撮影という行為において、カメラを意識させることもある意味、「自然」と考えたのでしょうか。向けられたカメラに、被写体の人々がどのように反応するか、撮られることに不慣れな人々の素朴でストレートな反応をそのままにとらえることも、植田ならではのアプローチであり、作品の魅力ではないでしょうか。



少女たち 1950年

【同時開催】1階D展示室

植田正治物語 — 写真するボク —

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介しています。ぜひご覧ください。

伯耆町立植田正治写真美術館
TEL:0859-39-8000

メール: bijyutsukan@houki-town.jp
ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>

■開館時間／10:00～17:00 (最終入館は16:30)
■休館日／火曜日 (祝日の場合は翌日) **8月15日は開館**

町民の方は入館無料です
ご来館の際は、町民無料招待券、または免許証など
住所のわかるものを提示してください。

町民無料招待券
— 本券を切り取ってご利用ください —

植田正治のアプローチ 〈人物〉

2023年6月17日(土) - 9月10日(日)

※本券1枚につき一世帯様無料でご覧いただけます。
休館日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 8月15日(火)は開館します。

伯耆町立植田正治写真美術館
伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000